

藤村まさたか NEWS

藤村まさたかの2020年春の府議会レポート



「2025大阪・関西万博」に大阪の子どもたちを無料招待へ

2025大阪・関西万博の主役は子どもたち。万博のテーマ「SDGs(持続可能な開発目標)」を理解し、世界に羽ばたくきっかけとなる大阪・関西万博に大阪の子どもたちの招待を提案。吉村知事は「無料で招待できる様協議していきたい」と表明しました。



「大阪市犯罪被害者支援条例」が府に続き制定

昨年3月の府条例に続き、本年3月、大阪市でも条例が制定。市では「犯罪発生初期段階から支援する体制」や「見舞金制度」など全国に誇る制度が実現。当事者団体「つなぐ会」の皆さまとの取り組みが結実しました。



「若年がん患者の妊よう性温存治療」に助成制度を

「妊よう性温存」とは、生殖機能を低下させる放射線等のがん治療の前に、卵子や精子等を凍結保存し、将来の妊娠・出産の希望を残す治療です。治療が高額なことから、今議会で「助成を求める請願書」を患者支援団体とともに提出。知事も「支援していきたい」と明言しました。



府民の安全・安心を前進

- ・大阪府警で「防犯アプリ」を導入
今年度中に「安まちメール」がアプリ対応に
- ・小児救急電話相談（#8000）の時間を拡充
20時～翌8時の相談時間の前倒し（本年秋頃）
- ・災害派遣福祉チーム（大阪DWAT）が発足
大規模災害時に高齢者・障がい者等を支援するチーム
- ・医療的ケアが必要な児童生徒の通学支援を拡大
対象の児童生徒が看護師同乗の介護タクシーで通学可能に
- ・いじめ・児童虐待・大学生の心のケアなどLINE相談を充実



大阪府議会2月定例会
健康福祉常任委員会質疑
本会議での討論等から

新型コロナウイルス感染症対策に全力 藤村まさたか府議会議員が吉村知事に提案・要望

府民にわかりやすい情報発信と相談体制の強化を

新型コロナウイルスにより亡くなられた方々へのお悔やみとともに、罹患された方々へのお見舞いと一刻も早いご回復をお祈り申し上げます。状況が刻々と変化する中、府民に正確な情報が素早く届くように、府の情報発信と相談体制の強化を提案。また、心のケアの重要性を訴えました。府は最新技術を活用した「新型コロナウイルス感染症対策サイト」の設置や「大阪府LINEアカウント」を開設。また、一斉休校で不安を抱える子どもたちへの「LINE教育相談」を拡充しました。

府影響を受ける中小企業等や家計への支援強化を

資金繰り支援策として、実質無利子となる府独自の融資制度の創設や生活福祉資金特例貸付制度の融資決定の迅速化を強く要請。また、家計が急変した学生に対する救済制度の導入などを吉村知事に求めました。



府LINE
アカウント



府対策
サイト



公明党
サイト

三つの「密」を避けましょう！

①換気の悪い

密閉空間



②多数が集まる

密集場所



③間近で会話や
発声をする

密接場面

